

新たな地域コミュニティ支援事業にかかる受託者等の評価結果について（平成 30 年度中間）

1 支援の内容及び効果等（1）

評価項目

「自律的運営に向けた地域活動協議会の取組（イメージ）」

- (1) 「Ⅰ 地域課題への取組」にかかる支援の提案内容等
- (2) 「Ⅱ つながりの拡充」にかかる支援の提案内容等
- (3) 「Ⅲ 組織運営」にかかる支援の提案内容等
- (4) 「Ⅳ 区独自取組」にかかる支援の提案内容等

評価	左記の理由
B	・ 自主財源の問題など地域課題への取組が進まない地域もあるが、各地活協としての組織運営は適正に行われているなど、予定されていた取組を概ね実施できている。

2 支援の内容及び効果等（2）

評価項目

- (1) 自由提案による地域支援の提案内容等
- (2-1) スーパーバイザー、アドバイザー及び地域まちづくり支援員の体制にかかる提案内容等
- (2-2) フォロー（バックアップ）体制等にかかる提案内容等
- (3) 区のマネジメントに対応した取組にかかる提案内容等

評価	左記の理由
B	・ 地域担当職員や、各地活協に対し研修を行うなど、区役所が求める業務を的確に行われており有効であった。

3 区の方針・戦略を踏まえた今年度の重点支援策（取組）の状況及び効果等（5つ以内）

評価項目

区の方針・戦略を踏まえた今年度の重点支援策（取組）にかかる提案内容等

評価	左記の理由
B	・ 地域カルテを活用した課題解決の取組は、地域担当職員や地域の担い手の理解も深まったため、有効であった。

4 総合評価【全体】

評価	左記の理由
B	・ 区役所が求める業務内容が的確に行われており、当区が目標としている水準に達しているといえる。

(評価基準)

- S：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を大幅に上回っている。
- A：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を上回っている。
- B：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準に概ね達している。
- C：各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を下回っている。